

よつ葉 日記



2012年 8月13日 VOL.1

就職説明会

4月に看護部長として着任し、気が付いたらもう8月となりました。今年も昨年に続き暑い暑い毎日が続いておりますが、院内のラウンドをしておりますと、4月には、不安いっぱいの様子だった、新人看護師たちが、少しずつナースらしい表情で、患者さんに接している姿を見かけるようになりました。

さて、病院では次年度の看護職員募集も開始となり、先日より3回にわたり就職説明会を開催いたしました。当院の就職説明会は、職員自らが、『どんな風に伝えたら、当院の看護を伝えられるかな、どんな企画にしようか』と考え、準備を進めてきました。3回の説明会で約60名の学生さんの参加があり、病院、看護部の概要について企画者が作成したDVDでの説明を皮切りに、先輩看護師さんとのフリートークなど盛りだくさんの企画を和気あいあいの雰囲気の中進行することができました。また、途中、今年度の新人看護師A君が、飛び入りで参加してくれ、先輩看護師の立場で病棟での看護を語る姿は、頼もしい限りでした。最後に、ヘリポートで記念写真を撮影し、院内見学を経て、心ばかりのお土産（これも企画メンバーが選んでくれました）を渡して終了しました。企画メンバーたちは、説明会を企画・運営することや、参加してくれた学生さんに、病院、看護部、そして看護を語ることで、自分自身の成長にもつながっていることを実感しました。



来春に、
また新しい仲間と
出会えることを
楽しみにしています。

看護部長
川島いづみ



よつ葉 日記



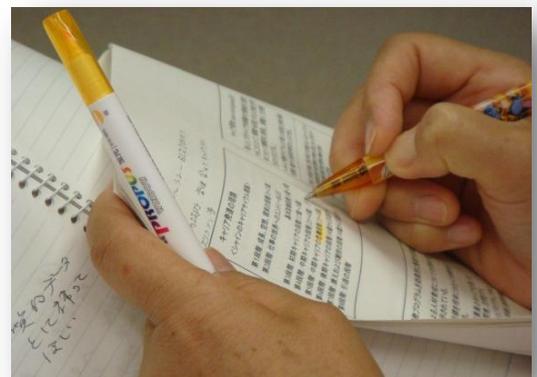
2012年8月17日 VOL.2 新任師長・副師長研修

今日は、今年度5回目の
新任師長・副師長研修が
行われました。
テーマは看護キャリアラ
ダーにおける看護管理者
の役割、人材育成、能力
評価についてでした。



看護職は専門職である！に始まり、歴史的変遷、キャリアとは、キャリアマネジメント、キャリアカウンセリング、評価などについて理論と当院のシステムを交えた講義が行われました。講義のあとには質問も出され関心の高さを感じました。

人材育成は、病院の大きな課題です。師長、副師長がともに学び、考え、取り組んでいきたいと思えます。



看護次長：江川伸子



よつ葉 日記



2012年8月27日 VOL.3

看護研究遠隔授業

当院では三重県立看護大学より遠隔配信授業を受けることができます。8月24日には「初学者のための看護研究」（全7回予定の4回目）が行われました。勤務終了後、看護大学まで行かなくても自施設で授業が受けられるので大変便利です。近隣の施設からも参加していただき、毎回30名程度で学んでいます。当院では今後研究に取り組んでいく職員を中心に参加しています。



担当者としては、遠隔配信がうまくつながるか毎回緊張しておりますが、今のところ大きなトラブルなく経過しております。残り3回ですが、順調にすすめられたらと思います。興味のあるかたは是非ご参加ください。

研修センター：矢橋美紀



よつ葉 日記



2012年8月31日 VOL.4 新人研修
多重課題シュミレーション

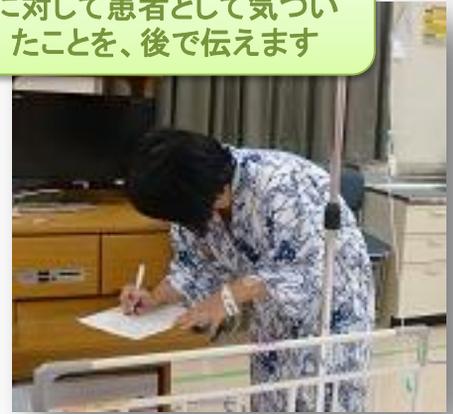
多重課題シュミレーション研修を実施しました。これは、新人がいくつもの課題を同時に抱えた時、優先順位を考えて、安全なケアが実施できるようになるための研修です。5か月間の実践で身に着けた技術と判断力を振り返るとともに、これからどうしていったらよいかを考えるための演習です。



あの看護師さん、
忙しそうやなあ

先輩、点滴交換中なので
おトイレの介助を
お願いします

患者役は、ケアや態度など
に対して患者として気づい
たことを、後で伝えます



1回目は教育担当者とマンツーマン
で振り返りを行い、2回目にトライ！
2回目終了後には、ビデオを見なが
ら気づきを共有します

教育担当者・実地指導者の
ポジティブフィードバックが自信に
つながる！！



LIAA Mie Pref. general medical center

Department

看護次長
江川伸子

よつ葉 日記



2012年 9月10日 VOL.5

師長研修会

平成22年度より看護師長会では、「病院の目指す姿」を話し合っています。今回も東京保健医療大学の坂田教授にお越しいただき、ご助言をいただきました。



看護師長は、日々は業務を優先してしまいがちですが、頭を切り替え、長期的な視野に立って「病院の未来の

ために、今何ができるのか」を、大いに話し合いました。この看護師長研修を通して、師長の「看護が好き」という熱い思いを改めて感じ、今後の取り組みが楽しみです。



看護部次長：坂倉小夜子



よつ葉 日記



2012年9月19日 VOL.6 四日市港夜景クルージング

9月16日（日）互助会事業の「四日市港夜景クルージング」に参加しました。高い倍率の中当選してラッキーでした。

地元四日市のコンビナートの説明をききながらの夜景観賞クルージングでした。台風の影響を心配していましたが、雨も降らず、海もそれほど荒れておらず、快適なクルージングでした。海から見るコンビナートはいつもと違う感じ



で光っていて、美しかったです。クルージングの後は、プラトンホテルで四日市の夜景を見ながらのディナーでした。海からと陸からの夜景観賞とお酒と美味しい食事の贅沢な時間でした。

明日からはしばらく頑張って働けそうです。やはり、仕事のオン・オフを使い分けることでメリハリのある生活が大切だと思いました。



研修センター：矢橋美紀



よつ葉 日記



2012年9月18日 VOL.7

消防訓練

今日は消防訓練がありました。
消火器や消火栓を用いて、訓練を行いました。

消火活動、患者さんの避難誘導など、各職員が、師長の指示のもと、てきぱきと行動しました。



火災は起こってはならないことですが、いざという時に備えて、訓練を重ねていきます。



看護次長
江川伸子



よつ葉 日記



2012年9月20日 VOL.8

接遇研修

今日は、接遇研修が行われました。病院では、患者さんの満足とは何かを考え、工夫して患者さんに対応するプロの姿勢が求められています。たった一言が誤解を生むこともあります。しっかりとしたコミュニケーションが、事故防止、接遇向上の第一歩という考え方を大切にしたいと、あらためて思いました。

だってさー



医師が、おぼけたNSに指導をしています

あそこは不親切な病院だ



開業医さんでは、紹介する病院を検討しています



オールスターキャスト

作・演出
草野副院長

看護次長
江川伸子



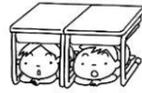
LIAA Mie Pref. general medical center

Department of Nurse

災害看護チームだより

2012年8月発行

平成24年7月13日にエマルゴ (Emergo) 訓練を実施しました。



～エマルゴ・トレーニング・システム(以下エマルゴ訓練)とは～
スウェーデン生まれの「救急・災害教育用机上シミュレーション」で、
“災害医療において最も重要なことは、**限られた時間内に的確な判断(意思決定)**を行い、**限られた人的・物的資源を最大限に有効利用すること**にある”
との考えを基に開発された災害トレーニング方法です。
当院では平成19年より、年1回エマルゴ訓練を実施しています。



～エマルゴ訓練を行う目的～

- ・災害時に何が起きるか、被害イメージを明確にする。
 - ・災害対応計画や対応マニュアルの作成や計画の見直し
 - ・被害軽減策の発見。
 - ・業務の習熟、情報収集・処理＝意思決定と伝達、組織間連携の確認。
- 災害時の医療活動の難しさを知ることとなります。

～エマルゴ訓練内容～

ある日の実際の入院状況・スタッフの勤務状況を設定し、大規模災害発災へ。
「**傷病者**」「**医療スタッフ**」を表す絵札を、時間経過をにらって「**病院内**」に見立てた別の**各ホワイトボード**
上で動かしていきます。ホワイトボードは、トリアージエリア・処置エリア(赤・黄・緑・黒)、放射線科、検査

災害時院内C・S・C・A・T・T・T確立をめざし、最大限の医療を提供を。

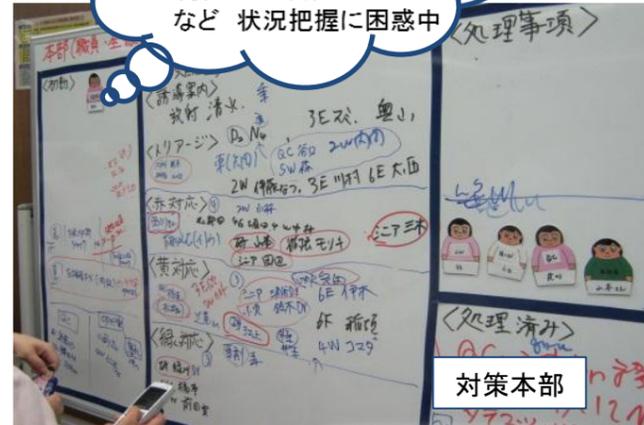
- C (Command & Control) - 指揮&命令(本部との人員・医療器材の調整等)
- S (Safety) - 安全 (医療を提供できるのか)
- C (Communication) - コミュニケーション・情報交換(本部との連絡のやり取り)
- A (Assessment) - 状況判断
(今現在の治療形態で今後も医療は提供できるか?)
- T (Triage) - トリアージ (治療の優先順位決定)
- T (Treatment) - 治療 (最小限の医療器材での検査・シミュレーション)
- T (Transport) - 搬送 (入院? 帰宅? 転院搬送?)



講堂内に院内を見立てたホワイトボードが並びます。



病院・近隣 全体の把握中
院内ライフラインは?
スタッフの勤務状況?
現在の空床数?
など 状況把握に困惑中



対策本部

入院患者をどうする?
ライフラインはどうなってるんだろう?
スタッフの配置を考えなければ...

次々に問題勃発。



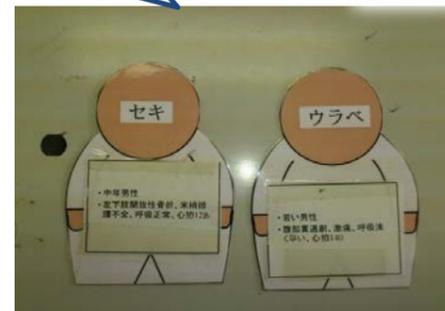
各エリアで話し合い中

患者設定の書かれた
マグネット式絵札。
多数来院。



この人何色?
赤へ受け入れ可能
か聞いてみて!

スタッフが足りない～
入院だ～ 手術だ～



トリアージエリア



治療エリア

疲労困憊の参加されたみなさんと全体振り返り中。
お疲れ様でした。



24年度 災害看護チーム発行

振り返りと課題

今回のエマルゴ訓練の振り返りでは、「災害マニュアルを読んで日頃から危機管理を持ちたい」「実際に机上ではあるが、災害時医療を体験することが出来て良かった」「患者がどこに行ったのかがわからなくなった」「本部との連絡がうまくいかなかった」「入院と聞いていたのに隣でいつの間にかOPEになっていたが連絡はなかった」など様々な意見があり、職員に災害時医療に対しての様々な意識付けが出来たのではないかと思います。

また、個人的に院内マニュアルの内容や使用方法に対する意見をいただき、今後災害看護チームとして、災害マニュアルの見直しを行い、実際に活用できるよ

よつ葉 日記



2012年9月28日 VOL.9 短期留学生実習

9月28日（金） タイ マヒドン大学 医学部看護学科生3名が、災害拠点病院の機能および救急医療の見学を行いました。「たくさんの学びがあった。タイに持ち帰り活かしたい。」と笑顔で話されました。



災害備蓄庫
にて



院内見学のお
決まりコース
ヘリポートにて

救急外来にて救
急場面の見学



学生さんから
お土産にいた
だきました



看護次長：犬飼さゆり



よつ葉 日記



2012年10月 5日 VOL.10 中学生職業体験

10月3～5日の3日間、「将来の職業や進路に対する理解を深める」ことを目的とした【中学生の職業体験学習】を実施しました。3人の学生さんは、病棟における看護の体験や院内で働く人達の仕事を見て回りました。患者さんに「頑張ってるね」と励まされ、お手伝いをした時に「気持ちよかったわ」と言っていたことが嬉しかったと話していました。さわやかに挨拶ができ、将来の医療従事者として有望な学生さん達でした。

病院のことを
説明中



シーツ交換
実施中



経管栄養に
ついて説明中



心臓マッサージ
練習中



看護次長：坂倉小夜子



よつ葉 日記



2012年10月6日 VOL.11

市民公開講座

10月6日（土）に第6回市民公開講座が開催されました。今年のテーマは「内視鏡・体腔鏡によるがん診療と治療」で、講演・ブース展示・がん相談の3部構成で行われました。約100名の方々が、がんの治療方法を学び、職員の説明を受けながら、顕微鏡を覗いたり、腹腔鏡を操作するなどの体験していただきました。



腹腔鏡下手術を
模擬体験



病理組織を実際に
顕微鏡で見ました



消化器内科・消化器外科・呼吸器内科・
呼吸器外科の医師による講演

たくさんのご参加
ありがとうございました



LIAA Mie Pref. general medical center

Department of Nurse
看護次長：坂倉小夜子



2012年10月5日 VOL.1

活動報告

我々 WLB(ワークライフバランス)推進委員会では、皆様がストレスなく仕事と生活のバランスを取って働くことができるよう、今年度は下記のような取り組みを行っています。

取り組み内容	対策
持ち帰り仕事を減らすための検討	委員会の仕事など、看護業務以外の仕事についても、勤務時間内で活動が行えるよう働きかけを行っています。
就業前残業を減らすための検討	就業開始前に業務準備に費やす時間が多い現状があります。そこで、部署ごとに、業務改善をすすめるとともに、時間がかかるパソコン操作については学習会を検討しています。
各部署にあった勤務形態の見直し	各部署の特徴を踏まえつつ、働きやすいシフトの検討を行っています。
ズレ勤務・ノー残業DAY導入	勤務間隔の短いスタッフの負担を少しでも減らすための策として、勤務時間の変更等検討しています。
キャリアカウンセリング窓口新設の検討	看護職員がキャリアUpを図りながら、目標に向かっていきいきと働き続けられるよう、それをサポートする相談窓口の設置を検討しています。
就業規則の周知	制度を上手く活用しながら働き続けられるよう、制度周知のための研修会をおこなっています。

WLB活動は、院内全体での取り組みです。みんなの気づきで改善できることも多いと思います。積極的にどんどん取り組んでいただけたらと思います。

「こんなことをしてみてもいいな...」など、ご意見がありましたら、推進委員会までご提案ください。

これからも、ホームページ上に取り組み状況をUPしていきますので、みなさん、チェックしてみてくださいね。

WLB推進委員会



災害看護チームだより

2012年10月発行

平成24年11月10日に防災(災害時受け入れ)訓練を実施します。
訓練に備えて知識的概要をお伝えします。



当医療センターは、災害時における地域の医療機関を支援する災害医療センターであり、県内唯一の基幹災害医療センターの指定を受けています。

災害医療センター(災害拠点病院)とは・・・

災害時に多発する重篤救急患者を受け入れ、自己完結型の医療救護班を被災地に派遣し、地域医療機関への応急用資器材の貸し出し機能を有する病院。

基幹災害医療センターとは・・・

地域災害医療センターの役割や機能を持ち、さらに災害者の広域搬送にかかる地域災害医療センター間の調節機能、要員の訓練や研修機能を有する病院。

災害時の緊急事態に対応できるよう、患者の受け入れや搬送、緊急時の医療、トリアージ、多数の患者受け入れ体制などに関し、当院では年1回防災(災害時受け入れ)訓練を実施しています。

医療センターの職員は、救命・救護に対する責任や使命を有し、被災患者の受け入れや治療に当たるため、原則可能な限り棟院することになっています。勤務時間外や休日でも参集の必要があります。

参集基準

- ① 県内に震度5強以上の地震発生時
- ② 「東海地震注意情報」の発表時
- ③ 「東海地震警戒宣言」の発表時



除染防護服の着用の様子



実際に災害に直面した時、とっさに適切な行動をとることは難しいものです。万が一の事態に遭遇しても適切な活動ができるように繰り返し十分な訓練を積んでおくことが必要です。

- ① 災害発生時に役立つよう
- ② 災害知識が身に付くよう

を目標に防災訓練に参加してください。

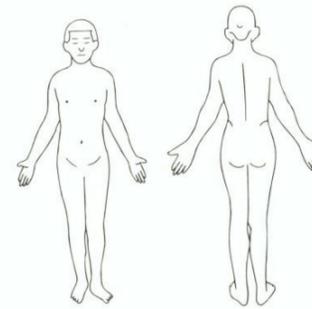
今回の防災訓練では、近隣の住民の方々や看護学校の学生さん、地元消防の協力を得て行います。
リアルな傷病メイクを施した患者役、担架・エアーストレッチャーでの搬送、NBC(核・生物・化学物質による)災害に対する除染テントの設営・防護服の装着など、このときでなければ見たり経験したりできないことがありますよ。

トリアージ・タグ

三重県立総合医療センター

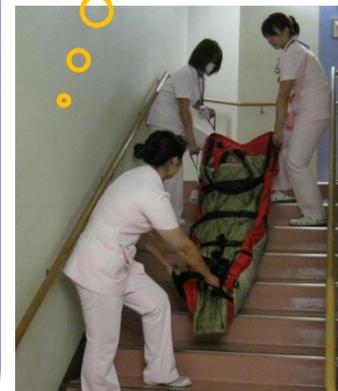
特記事項(搬送・治療上特に留意すべき事項)

Blank form for Triage Tag with lines for notes.



当院のトリアージ・タグ

エアーストレッチャーでの階段移動の



24年度 災害看護チーム発行

トリアージとは・・・

トリアージは、人材・資源の制約が著しい災害現場において、最善の救命効果を得るために多数の傷病者の重症度と緊急性を分別し、治療の優先度を決定すること。

～トリアージ区分～

- 黒(0) ⇒ 死亡群
既に死亡している者、又はただちに処置行っても明らかに救命が不可能な者
- 赤(I) ⇒ 最優先治療群(重症群)
直ちに処置を必要とし救命可能な者
- 黄(II) ⇒ 待機的治療群(中等症群)
多少治療時間が遅れても生命に危険がない者
- 緑(III) ⇒ 保留群(軽症群)
軽症であり、ほとんど専門医の治療を必要としない者

～トリアージタグ記入のルール～

- ・必ずボールペンで記入すること
- ・訂正は二重線で行うこと
- ・トリアージのカテゴリーが変更された場合はトリアージを行った人を再度記入すること。トリアージカテゴリーが軽傷になった場合、もともと付けていたトリアージタグとは別に新たに記入したトリアージタグを付けること
- ・裏面もあるので、記入を忘れずに行うこと

～記入方法～

- ・No(ナンバー) → トリアージを行った番号(順番)を通し番号で記入する
- ・氏名、年齢、住所、電話番号 → 分かる場合記入する
- ・トリアージ実施者名 → トリアージを行った者が記入する
- ・搬送機関名 → 搬送した病院名を記入する
- ・収容医療機関名 → 入院した病院名を記入する
- ・トリアージ実施場所 → トリアージタグを最初に付けた場所を記入する
- ・トリアージ区分 → 0・I・II・IIIのうち、どれかに○(マル)を記入する

～識別表の取扱い方法～

- ・黒色と判断した場合 → 黒色を残して切り取る
- ・赤色と判断した場合 → 赤色まで残して切り取る
- ・黄色と判断した場合 → 緑色まで残して切り取る
- ・緑色と判断した場合 → 切り取らずにそのまま

～付ける場所～

基本、患者の右手に着ける事。
四肢欠損がある場合には、下記の優先順位で付ける。

よつ葉 日記



2012年9月29日 VOL.12

保育所運動会

院内保育所で運動会が開催されました。あゆみ保育所は、今年4月に運営形態が変更され、坂口園長先生をはじめとする9名の保育士と2名の栄養士に、保育をサポートしていただいています。

園児は、今まで一生懸命練習してきた「可愛いところ」をいっぱい見せてくれ、ご父兄は大きな声援を送っていました。



園児も先生方もご父兄も裸足になって土の運動場を歩き回りました。当日先生方は、朝から運動場を整備していただいたようです。安全・安心な保育理念が先生方お一人お一人に生きていました。職員が安心して働けるように支援していただき感謝しています

看護次長：坂倉小夜子



LIAI Mie Pref. general medical center

Department of Nurse

よつ葉 日記



2012年10月13日 VOL.13

伊勢志摩Live 2012 研究会発表

多気郡明和町にある三重ハートセンターにおいて研究会が開催され、救急外来メンバーが“Nurse Symposium”のセッションで「Door-to-Balloon 短縮のために看護が出来ること」をテーマに発表してきました。日頃、ERに緊急AMI、ACSの患者さまが病院に到着してからカテーテル室までの対応、スタッフの動きや工夫、課題についてセッションしました。原稿完成までは大変な作業で、発表者はかなり緊張しました。当日は5病院の発表の後、積極的な意見交換を行いました。

患者さまの救命率を高めるべく、救急外来看護師が目指すこと

- ① チームワークを強化し、医師、コメディカルスタッフなどとのコミュニケーションを大切にする
- ② “Door-to-Balloon Time” 90分 を意識して対応する
- ③ 夜間・休日のCAG準備ができるスタッフを育成する

頑張りました



今回のセッションは医療・看護の質向上に向けた、業務の振り返りになり、他病院からも多くを学べる良い機会でした。今後も患者さまやご家族の方に満足して頂ける医療を提供できるために、自己研鑽を続けていこうと思います。

救命センター師長 成井ふくよ



よつ葉 日記



2012年11月10日 VOL.14

防災訓練

毎年恒例となった防災訓練を先日行いました。今回は、南海トラフを震源とした地震で、震度6強の想定で実施しました。PHSなどの連絡手段が使用不可との設定で、各部署間の連絡のためにスタッフが実際に院内を走り回るなど、みんな真剣に取り組みました。基幹災害病院として、最善の医療救護活動ができるように今後も地域の方々と協力して訓練を続けてゆきたいです。

いろいろな被災者が運ばれてきます



大丈夫ですか？



運びますよ！



リアルな傷をメイクで作ります



よつ葉 日記



2012年11月16日 VOL.15 看護部運動会

皆さん こんにちは。

看護部会では11月16日に泊小学校にて運動会を開催しました。看護師と子供たち合わせて155名の参加でした。



障害物競争

フリースロー



二人三脚



部署間での団結力やチームワークも図られ、普段見られない一面もあり楽しく参加できたと思います。また、他部署との交流や親睦も図ることができました。 看護会委員長

手術室師長：榎井ますみ



よつ葉 日記



2012年9月18日 VOL.16 在宅緩和ケア研修会

11月17日(土)に、三重県立看護大学地域交流センター看護モデル事業の研修会が当院で開催されました。研修会のテーマは「賢く選ぶ在宅緩和ケア ～一緒に考えよう がん患者の終末期の過ごし方～」で、講師に坂倉ペインクリニック在宅診療所長 坂倉究先生、訪問看護リハビリステーション あすか 小野敦世看護師をお迎えしました。



お二人の講演を通じ、私達医療、介護サービス者は、がん患者様が望む療養場所に円滑に移行でき、ケアを継続的に受けることができる環境体制づくりをめざしていきたいと思います。



LIAI Mie Pref. General Medical Center
Department of Nurse

看護副師長
水谷智子

よつ葉 日記



2012年11月22日 VOL.17

介助士会

今日は介助士会がありました。日頃は、12のセクションに分かれて働いていますが、隔月には皆で集まって会議や研修を行い、知識や技術を高め日々の看護ケアに活かしています。

当院は、チーム医療で良質な医療の提供をめざしています。看護助手や介助士は、皆様が安心して治療に専念できる環境を整え、身の回りのお世話をする仕事です。みんなで意見交換をしあってよい職場作りに努めています。



LIAI Mie Pref. General Medical Center
Department of Nurse

看護次長：坂倉小夜子

よつ葉 日記



2012年11月23日 VOL.18 内定者の集い

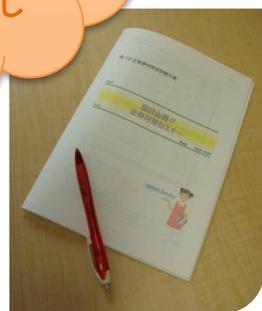
国家試験対策

楓が紅葉し、
すっきり
秋景色です



H25年度採用内定者に、国家試験対策の研修を開催しました。講師は看護師国家試験対策で看護学生から絶大な人気のある内田都良先生です。任意参加ですが22名の方にご参加いただきました。実習も終わりました。今後は試験に向けて勉強を頑張ってくださいね。

ハイスピードの
講義でしたが、
みなさんしっかり
集中していまし
た



LLAI Mie Pref. General Medical Center
Department of Nurse

看護次長：坂倉小夜子

よつ葉 日記



2012年11月26日 VOL.19 三重県男性看護師会発足

3西（小児科病棟）配属の1年目の山中裕樹です。
11月17日の三重県立看護大学で行われたシンポジウム「三重男性看護師の会」で運営委員として参加してきました。
このシンポジウムでは男性看護師の仕事のやりがいや現状、課題について男性看護師6名のシンポジストが紹介していました。



当院の手術室で働く男性看護師の伊藤大輔さんもシンポジストとして参加し、手術室で働く男性看護師の仕事のやりがい、現状、課題について自己の体験も踏まえながら、わかりやすく説明していました。実際に自分も働いて約7か月ですが、共通する悩みを他の男性看護師も抱いており、すごい勉強になりました。この男性看護師の会を通して、男性看護師同士のつながりを深め、それぞれの経験を共有しながらより働きやすい環境づくりを目指していきたいと感じました。



よつ葉 日記



2012年 11月28日 VOL.20

新人リフレッシュ研修



【研修内容】

演習

- ①グループ内の人を理解するための、スゴロクトーキング
- ②自分で体験しながら態度を身に付ける、アサーティブ研修

バーベキュー

今回の研修では、他部署の子と交流ができ、またバーベキューやアスレチック等で仕事を忘れ、心も体もリフレッシュすることが出来ました。

みんなで協力して焼くお肉は最高においしかったです。



4西病棟看護師：
米川真由



よつ葉 日記



2012年 12月18日 VOL.21 クリスマス会



恒例の小児科病棟クリスマス会を開催しました。入院中の子供たちに楽しんでいただけるように、小児科医師、看護師、県立看護大学の看護学生さんと協力し企画しました。子供たち、ご家族のとびきりの笑顔が見れて、私たちスタッフも大満足のクリスマス会でした。

3西病棟師長
稲垣夏江



よつ葉 日記



2012年12月21日 VOL.22 フラワーアレンジメント

7階食堂でフラワーアレンジメント講習会が開催されました



先生より 丁寧に作り方について説明
参加者のみなさんも 真剣に聞いています



お花に針金をつけて...
結構これが難しいんです
針金 手に刺したりしちゃって

さてさて いよいよ...



美しい...
私ってセンスある
かしら？

同じ題材でも 個性が出ます



できあがり！

とても華やかで どの作品も 素敵でした
これでお正月が迎えられそうです

3東副看護師長 佐藤里絵



よつ葉 日記



2012年 12月17.18日 VOL.23 2年目研修会

『やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント』研修を行いました。



卒後2年目看護師を対象に研修を開催しました。研修ではキャリアラダーステップⅣの看護師がシミュレーションシナリオ作成からシミュレーション時の対応の支援まで行いました。急変時を想定した実践的な研修となりました。受講者は緊張しながらも適切な対応ができており、2年の成長を実感しました。また、支援を行ったステップⅣの看護師も、準備から当日研修進行まで大変でしたが、多くのことに気づき、支援者として大きく成長できる機会となりました。みなさんお疲れ様でした。



4東病棟師長：北岡春美



よつ葉 日記



2012年1月11日 VOL.24 国家試験応援



国家試験の日が近づいてきました。
看護師1年生の先輩たちが、来年度採用予定の後輩に向けて、応援メッセージを書いてくれました。一年生も頼もしく成長してきました。各部署では春に新しい仲間を迎える準備も始めています。体調管理には十分気を付けて試験日を迎えてほしいと思っています。

看護部長 川島いづみ



よつ葉 日記



2013年1月31日 VOL.25 卒後3年目救急外来研修

卒後3年目の研修のひとつ、救急外来研修がありました。救急外来研修へ行かせていただき、普段救急外来から病棟へ入院して来る患者さんが、どのようにして入院に至るのか実際に自分の目で見て、学ぶことが出来ました。また、自科では見られない処置や検査を見学することもできました。目の前で直達牽引をしている患者さんの介助に付かせていただいたときはとても衝撃的でした。救急外来に来ている患者さんや家族との関わり方やフィジカルアセスメントがいかに大切であるかということも学ぶことが出来たので、今後病棟で生かしていきたいと思います。



5階西病棟：古川 葵



よつ葉 日記



2013年1月30日 VOL.26 接遇取組、最終報告会！！



川島部長からの講評

患者様は「尊厳」と「安全」を求めていることを忘れずに！

コミュニケーションは量が高まることで質の向上につながります！！

高沖副理事長からの講評

今年度より個人的に 朝のあいさつ回りをはじめました。徐々に返事が返ってくるが増えましたが、まだまだ心が折れそうな時もあります！

原点を見直して下さい。「挨拶から接遇UPを！」そして、継続して下さい。



5月の院外講師を迎えた研修会から始まり、各病棟での取り組み開始、中間報告、そして今回の最終報告会を迎えることができました。各部署の代表者の皆様おつかれさまでした！！

ここからが始まりです！！大変な取り組みであったとは思いますが「大きく変わるとき」、まさにそれが今なのかもしれませんね。さあ、今日も笑顔であいさつをしましょう♪♪

接遇担当グループ



よつ葉 日記



2013年2月12日 VOL.27 新人看護師研修



平成25年2月7日新人看護職員フォローアップ研修を開催致しました。
「急変時の対応」と「人工呼吸器応用編」を、2か所の研修会場で行いました。
最初に、現在までの知識の確認のため、小テストを実施致しました。
急変時の対応では、ICLSインストラクターによるBLS演習、認定看護師による挿管介助演習、転倒転落の看護では設定した患者役に実際に看護を行いました。
人工呼吸器応用編では、臨床工学技士の説明や、呼吸器装着中の患者の口腔ケア、寝衣交換を演習しました。
新人看護師個人の技術・知識の習得状況を確認し、その結果を配属部署に戻し、部署での指導に役立ててもらおうことになってます。
1日ほぼ演習という大変な研修でした。講師、インストラクター、担当者の皆さんお疲れさまでした。新人看護師のさらなる成長を願って.....。



教育担当
副師長
矢橋美紀



よつ葉 日記



2013年2月23日 vol.28

就職説明会

新人研修制度はどうなっていますか？

まずは寮に入ったらいいよ
=^.^=

栄（名古屋）で行われた、看護学生さん対象の就職説明会に参加しました。たくさんの学生さんにお立ち寄りいただきいただきまして、本当にありがとうございました。

研修制度はどんな感じですか？ 新人でもNICUや救命センターへの配属は可能ですか？ お給料は？・・・などなど、たくさんの質問をいただきました。就職についてしっかり考えられているのだなと感心しました。

当院では、3月と7月にインターンシップ、5月以降には就職説明会の開催を予定しています。ぜひご参加いただき、雰囲気を感じていただければと思います。お待ちしております。

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年2月25日 vol.29 看護観の発表（卒後3年目研修）

平成25年2月22日卒後3年目研修“看護観の発表”を行いました。
「今日までの看護を振り返って」をテーマに各自がレポートを持参し、当日グループディスカッションし、発表しました。



各グループのテーマ

- ・看取り場面での家族との関わり
- ・終末期患者と家族の関わり
- ・「私達のあたりまえ」を患者さんにも
- ・患者・家族の立場になって考える
- ・看取りにおける患者家族との関わり方
- ・精神的側面に対するの援助

3年目の成長を実感できた発表でした。
今回の研修後、さらにレポートを深め提出になります。レポートを読ませてもらうことが楽しみです。

教育担当
副師長
矢橋美紀



よつ葉 日記



2013年2月28日 VOL.30

あゆみ保育園

院内保育所「あゆみ保育園」では月1回、英会話教室・体操教室を開催してます。先日、英会話教室の保護者参観がありました。先生の前で並んで座り、静かに絵本を聞いたり、英語の歌に合わせて体を動かしたり、お母さんの前で頑張っていました。



その他、
雪遊びやおもちつき・節分など、
冬の行事も楽しんでます !(^^)!



保護者代表 鈴木由希子



よつ葉 日記



2013年3月11日 VOL.31 新人研修 ナラティブ

【研修目的】

自らの看護経験を語り追体験することで、経験から学ぶ姿勢を身につける。



新人研修最後となる今回の研修では臨床での自らの経験を振り返り、発表する中で、それぞれの経験を共有することができました。その中で自分たちに欠けていることや、普段の看護で大切にしていきたい内容などを深めることができました。他者の経験や看護を聞いて、感動・感心する場面も多々ありました。

私は、今後患者さんに対して家族のように丁寧に接することを大切にしていきたいです。



6東新人看護師：杉本ひろみ



よつ葉 日記



2013年3月15日 vol.32 BSC報告会



各セクション管理者と認定看護師は、毎年度初めにBSCシートを作成し、これを用いて一年間、目標に向かって活動しています。今日はその取り組み状況や結果を報告しました。

病院内にいても他部署のことは知らないものだなあ…

もっと看護を語れるといいよね

褒めることって大事だよな…

院長・副理事長にも、ご参加いただき、コメントをいただきました。



次年度もしっかり話し合い、目標を持って頑張っていきたいと思います。

参加者は、長・副師長を中心に55名ありました。

看護次長
江川 伸子



よつ葉 日記



2013年3月14日 VOL.33 病棟内報告会(6東)



2年目の
症例検討を
発表します



6階東病棟では今年度の報告会を行いました。師長のBSCより各チーム・各小グループが目標を決め、がんばってきた結果を報告しました。目標を達成したチームもあれば、課題が残ったチームもありましたが、それぞれが目標に向かって努力した1年でした。また、2年目は1年間を振り返り事例検討の発表を行いました。それぞれ大きく成長してくれたと思う発表でした。みなさん、1年間お疲れ様でした。

みなさん
よく頑張り
ました！！



6東病棟：副師長
前田恵子



よつ葉 日記



2013年3月19日 vol.34 看護部慰労会



ありがとうございました

今年は定年退職の
看護師が2名

まだ、再任用
で頑張るわ



長い間ありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。

みなさん今年も、
お疲れ様でした

医療センターの



ゆるきやら〜♪



LIAI Mie Pref. General Medical Center
Department of Nurse

看護次長
江川 伸子

よつ葉 日記



2013年3月19日 VOL.35 看護部 部署報告会



中央放射線
ありがとう
感謝！感謝で
賞！

外来・
インフォメーション
患者さんに親切で
賞！

透析・化学療法室
新しいことを受け
入れてくれたで
賞！

救命センター
子だくさん！
日本の未来を支え
るで賞！

手術室
すばらしい
スリム化大賞！

看護部
たくさん情報発
信したで賞！

看護部 部署報告会では、各セクションの1年間のトピックスを報告してもらいました。他の部署の工夫や取組がわかるのはいいですね。参考にできることもたくさんありました。

2面
新たな取り組みにチャ
レンジしてくれたで
賞！

3束
すばらしいチーム
ワークで賞！

3面
小児看護に
期待しま賞！

4束
小グループ活動が
活発で賞！

6束
小グループ活動で
意識改善できたで
賞！

4面
すごいぞ リスク
アセスメント大
賞！

5束
スピーチ上手に
なるで賞！

5面
輝くみんなの力に
感謝で賞！



LIAI Mie Pref. General Medical Center
Department of Nurse

看護次長
江川伸子

よつ葉 日記



2013年3月28日 VOL.36 平成24年度研修修了式

研修終了式

3月15日、研修医9名、新人看護師・助産師34名の研修修了式が行われました。

研修期間お疲れ様でした。

研修を終えて、晴れ晴れとした笑顔が輝いていました。

来年度も一緒にがんばりましょう。



慰労会

新人看護師代表として 4東病棟 渡邊友梨絵さんから、指導者に向けての感謝の気持ちを込めた挨拶があり、副師長会からは新人が入職時に書いた「一年後の自分への手紙」等の贈呈をしました。

その他、研修医1年目のビデオレターなどは、笑いあり、涙ありの思い出深いものとなりました。

また、有志の方のバンド演奏も場を盛り上げてくれました。

今後もスタッフ一同、支え合い、より良いスタッフ育成に努めていきたいと思います



4東
副師長
鈴木美江



よつ葉 日記



2013年3月21・22日 VOL.37 インターンシップ

3月21日、22日にインターンシップを開催しました。
18名の看護学生さんが参加してくれました。当日はマンツーマンで先輩
看護師の後ろに付き、多くの看護場面を見てもらいました。



食事介助



経管栄養の準備

実際に自分が働く姿を想像していただけたでしょうか。

夏にもまたインターンシップを開催します。
総合医療センターってどんな病院？ 急性期病院で働くってどんな感じ？
など、興味のある方は是非ご参加くださいね。



食事を取りながらの質問タイム



振り返りをしています

看護次長：坂倉小夜子

